

いつもお世話になっています。命のバトン。父と母で2人・父と母の両親で4人・そのまた両親で8人
こうして数えてゆくと十代前で、1,024人。二十代前では・・なんと？100万人を超すんです（相田みつを）
現代を生かされていることに感謝して、今月はお墓参りにいきましょう。

今を生きる

先人の言葉

今日がんばった
最善に
明日がやってくる

日本の古くからの諺。過去を悔いても未来を心配しても何も変わらない。だが、今日のがんばりは明日に成果となって表れる。今に最善を尽くせば必ず報われます。



P.F. ドラッカーに見る成功の

キーワード

成功のキーワード：【把握すべき4つのリスク】

「事業にはリスクはつきもの」。当たり前に使っている言い回しですが、自社が抱えるリスクをどの程度具体的に認識しているでしょうか。「事業においては、リスクを最小にすべく努めなければならない。だがリスクを避けることにとられるならば、結局は、最大にしてかつ最も不合理なリスク、すなわち無為のリスクを負うことになる」（※1）とドラッカーは述べ、リスクを以下4つに分類しています。1. 負うべきリスク／その事業をやっている以上避けることができない事故や災害といったリスク（農業での自然災害、運送業での交通事故など） 2. 負えるリスク／新製品の開発など失敗してもカバーが可能なリスク 3. 負えないリスク／2タイプあり、1つが自社の能力以上のことに挑むリスク、もう1つはたとえ成功しても自社に活かさないようなリスク（新商品を開発しても拡販するための費用がなければ利益には結びつかず、その開発は無駄になってしまうなどのケース） 4. リスクを負わないリスク／経営環境が大きく変化しているときでも無難を求め、やり方を変えようとしないリスク 「リスクの有無を行動の基盤としてはならない。リスクは行動に対する制約にすぎない」（※1）。自社のリスクを確認するために各リスクを書き出してみるのもいいですね。※1：「創造する経営者」 参考：「現代の経営」、いずれもダイヤモンド社。



今さら聞けない 経済用語

【今月の教えてキーワード：有効求人倍率】

厚生労働省が毎月公表している経済指標。ハローワークに登録している求職者数に対する求人数の割合で、雇用状況を示す指標の一つ。倍率が1を上回っていれば求人の需要があり、下回っていれば求人が不足していると判断ができる。失業率が景気の遅効指数（半年以上遅れて動く）であるのに対し、有効求人倍率は、景気の一一致指数（平行して動く）と捉えられ注目されている。当月だけの求職求人数の割合を新規求人倍率という。

365日 が楽しくてたまらない! 「商売のヒント」

今月の商売のヒント:【今こそ問いたい商売の品格】

長野県の諏訪湖はそのむかし、子どもたちが泳いで遊ぶほどきれいな湖だったそうです。それが経済成長期に水質汚染が進み、一時期は「日本一汚い湖」と言われたこともありました。今ではずいぶん浄化活動が進



んでいるようですが、諏訪湖がまだ「汚い湖」だった頃、毎朝、ゴミ袋を片手に湖畔のゴミ拾いをする一人の男性がいたそうです。地元で商売をしているTさんです。「諏訪湖で泳ぐ子どもたちの姿をもう一度見たい」、Tさんのそんな願いから始まった、たった一人の諏訪湖清掃は次第に人の知るところとなり、地域の人たちも朝のゴミ拾いに参加するようになったそうです。そんなある夏の朝、湖畔

に大量の花火カスが落ちていました。「誰だよ、せっかくきれいになってきたのに」。ゴミ拾いに参加していた人は、その光景にガッカリして腹を立てました。ところがTさんは、目を輝かせながらこう言ったそうです。「いやあ、嬉しいな。やっとみんなが諏訪湖で遊んでくれるようになったよ」。

Tさんの言葉に、その場にいた全員が「この人にはかなわない」と襟を正したそ

うです。Tさんは精密機械の商売をしています。商売のやり方も諏訪湖清掃と同じです。仕事の依頼主には、「おたくから〇〇円でいただく仕事を下請けには△△円

円を出し、その差額で従業員を養っています。ですからこれ以上値下げされると従業員に給料を払えません」。下請けさんには、「入りの金額は〇〇円。だからおたくには△△円を出します」。すべての金額を包み隠さず提示するTさんに対して

依頼主も下請けさんも「この人にはかなわない」とやはり襟を正すのだそうです。従業員が普通に暮らせるだけの商売ができればそれでよし。それ以上の欲を求めると商売が長続きしない。Tさんを商売人として、

人として慕う人はとても多く、「Tさんが言うのなら」とあっさり話がまとまることも少なくありません。一時期ブームになった「〇〇の品格」という言葉を、今こそ自分の商売に当てはめて考え直してみたいものです。業種や業態が違っていても、世のため人のために商売をしている人には、どうしたってかないません。



トレンドを斬る!

「エシカル消費」への関心が高まっています。エシカルとは「倫理的」「道徳的」を意味する英語で、社会貢献に目を向けた消費

行動や経済活動をエシカル消費と呼んでいます。環境保全に配慮したエコやリサイクル製品、発展途上国を支援するフェアトレード製品、売上げの一部を途上国への寄付金や被災地への義援金に回す企業など、消費者の選択肢は広がっています。社会貢献の意識が高まる昨今、イメージアップにもつながる企業の取り組みに期待が寄せられています。



今月のオススメの逸品

『足指さらさらクリーム』

この季節、革靴の中は高温多湿でニオイが気になりますね。足用消臭制汗剤『足指さらさらクリーム』は、足の裏や指の間などニオイ発生源にぬると、サラサラとした快適な環境を保ち嫌なニオイを抑えてくれます。



元氣と氣づきを提供する

豊島区池袋の佐藤茂税理士事務所♥♥♥

豊島区池袋2-60-7ルート池袋第3ビル4階

電話：03-3988-8820 FAX：03-3988-8824

<http://www.satousigeru.jp>

mail：info@satousigeru.jp